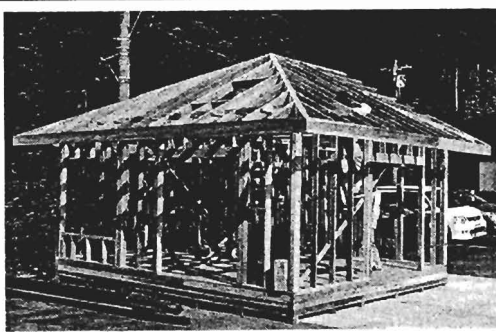


# 2×4CAD完全版を開発

## 在来、金物との混在設計も

ネットイーグル

ネットイーグル（福岡市、祖父江久好社長）は木拾い積算や加工データが自動作成できる2×4CADを開発した。在来工法の羽柄材加工機で部材加工でき、在来、金物工法との混在設計も可能。同社のネットワークCAD「XBASE」に運動させれば、住宅1棟分の積算や確認申請、性能評価申請業務にも対応できるようにする。2×4コンポーネント会社や在来工法のプレカット工場、設計、住宅会社を対象に、初年度30セットの販売を目指す。



全て機械で加工、現場は組み立てるだけ  
(ランバー宮崎で建てた実験棟)

一昨年に先行販売した小で、商品名は「オープンネット2×4F」。在来工法の羽柄材と部材の加工形状が似ていることから、小屋組CADと同様に羽柄材加工機で加工できるようにした。間取り、開口、屋根を力すると、伏図、割付図、壁パネルユニットが自動設計される。CG立体画像であらゆる方向から納まりを確認でき、加工と同時に自動番付け、墨付け装置で部材の種類や取り付け位置が正確に印字される。CAD/CAMシステムとしたことで、伏図作成から加工までの全自動化を実現。羽柄材加工機に対応するため、在来工法のプレカット工場でもCADを導入するだけで手掛けられるようになる。CADは相互に連動しており、金物工法の構造躯体に2×4工法の小屋組といった混在設計も可

能。例えば軒桁の接合部が柱がちになり隅木の欠き加工ができない金物工法で、小屋裏を広く確保したい場

合などに2×4のトラスを応用できる。  
ネットイーグルは、導入第1号となった在来、金物工法プレカットのランバー

方の実証試験を実施。フンデラー社の特殊加工機K2で加工し、床組から小屋まで約10坪の実大構造躯体を実際に組み立てた。  
その結果、「木拾い積算ができるのは便利。2×4の素人でも参入できる感触を得た」（ランバー宮崎）  
「取り付け位置がはっきり墨付けされており、建て方も簡単」（大工職人）とユ1ザ1からも満足のいく評価が得られたため、本格販売に踏み切った。  
現在、ランバー宮崎のほか、けせんプレカット、阿部商事、シーエスランバーで導入が決まっている。

**樺フローリング**  
**クボデラ**

中野	相模原
☎ 03-3386-1153	☎ 0427-78-7010
FAX 03-3386-1165	FAX 0427-78-7015

宮崎協同組合（宮崎県高岡町）と共同で、加工、建て